絆

小樽市立病院　広報誌

第15号

特集「リハビリテーション科」

＊PICK UP 診療科「放射線診断科」

＊コメディカル部門　「放射線室」

＊information　　など

基本理念：小樽市立病院は、市民に信頼され質の高い総合的医療を行う地域基幹病院を目指します。

外来診察受付時間

診療あり　新 新患　再 再来

専門外来　内 内分泌・糖尿病　リ リウマチ膠原病　糖 糖尿病　腎 腎臓　血 血液　神 神経　肝 肝臓　禁 禁煙　ス ストーマ　下 下肢静脈瘤（しびれ）クリニック　脊 脊髄　ペ ペイン　緩 緩和ケア

小児　心 心臓・川崎病・慢性疾患　健 乳児健診・予防接種

診察開始時間は診療科により異なります。詳細情報はホームページかお電話でお尋ねください。　平成 27 年 8 月 11 日現在

ブロック / 診療科	受付時間	月	火	水	木	金	備考
C 内科	午前 8:00 ～ 11:30	内 リ※1	再来のみ 予約のみ 糖	再来のみ リ※1 糖	血 予約のみ 糖 リ※1	予約のみ 糖 腎 リ※2	※ 専門外来は、事前に内科外来へお問い合わせください。 ※1 受付時間は午前 11:00 までとなります。 ※2 診療日は第 2、第 4 金曜日となります。
	午後 1:00 ～ 3:00		再来のみ	再来のみ 腎	神		
C 呼吸器内科	午前 8:00 ～ 11:30	●	●	●	予約・新患のみ	●	※ 木曜日の新患の受付は午前 11:00 までとなります。
C 消化器内科	午前 8:00 ～ 11:30	●	● 肝	●	●	●	※ 専門外来は、事前に内科外来へお問い合わせください。
	午後 1:00 ～ 3:00		●				
C 循環器内科	午前 新 8:00 ～ 11:00 午前 再 8:00 ～ 11:30	●	● 禁	● 禁	● 禁	●	※ 禁煙外来は予約制で行っています。
	午後 1:00 ～ 3:00	●	● 禁		● 禁	●	
B 神経内科	午前 新 8:00 ～ 11:00 午前 再 8:00 ～ 11:30	予約のみ	●	予約のみ	●	予約のみ	※ 月、水、金曜日の予約外の診察に関しては事前に神経内科へお問い合わせください。
B 外科	午前 8:00 ～ 11:30	●	●	● ス	●	● ス	※ 乳がん検診の受付は午前 8:00 ～ 11:00 午後 1:00 ～ 2:30 となります。 ※ ストーマ外来は水曜日、金曜日の午前中で予約制となります。
	午後 1:00 ～ 3:00	●	●	●		●	
B 心臓血管外科	午前 新 8:00 ～ 11:00 午前 再 8:00 ～ 11:30	●		●	予約のみ	●	※ 水曜日の午後は、下肢静脈瘤外来・血管ドックを行っています。 ※ 木曜日（午前）の診療時間は 8:30 ～ 9:30 となります。
	午後 1:30 ～ 3:00	●		● 下 血管ドック		●	
B 脳神経外科	午前 新 8:00 ～ 11:00 午前 再 8:00 ～ 11:30	●	● 脊	●	●	● 脊	※ 火曜日、金曜日の午前は脊髄外来（しびれ外来）を行っています。
	午後 1:30 ～ 3:00		●		●		
B 整形外科	午前 8:00 ～ 11:00	● 上肢	● 上肢 1. 膝・足 2. 腫瘍 3.5 股関節	● 1. 股関節 3. 膝	● 上肢	● 2.4 脊柱	※ 色枠内の数字は第〇週を示します 理学療法室 午前 8:00 ～ 11:30（診療開始 8:40） 午後 1:00 ～ 3:00（診療開始 1:30）
	午後 1:00 ～ 3:00		予約のみ	予約のみ		予約のみ	
D 形成外科	午前 8:00 ～ 11:00	●	●	●	●	●	
	午後 1:00 ～ 3:00			●			
E 精神科	午前 新 8:00 ～ 11:00 午前 再 8:00 ～ 11:30	●	●	●	●	●	
	午後 新 1:00 ～ 2:00 午後 再 予約のみ		●	●		再来のみ	
A 小児科	午前 8:00 ～ 11:30	●	●	●	●	●	A：心臓外来・川崎病・慢性疾患（予約） B：4 カ月健診児のＢＣＧ接種可（予約） C：神経外来（3 月、9 月の第 1 金曜日、年 2 回　要予約）
	午後 1:00 ～ 3:00	●	A 心	●	B 健 予	● C 神	
D 皮膚科	午前 8:00 ～ 11:00	●	●	●	●	●	
C 泌尿器科	午前 8:00 ～ 11:00	●	●	●	●	●	
C 婦人科	午前 8:00 ～ 11:30	●	●	●	●	●	
	午後 1:00 ～ 2:30		●		●		
D 眼科	午前 8:00 ～ 11:00	●	●	●	●	●	※ 火曜日、水曜日、金曜日の診察は午前 9:00 からとなります。
A 耳鼻咽喉科	午前 8:00 ～ 11:00	●	●	●	●	●	※ 月曜日午後の診察時間は 1:30 ～ 2:30 となります。
	午後 1:00 ～ 2:00	●					
放射線治療科	午後 1:00 ～ 3:00	●		●			
E 麻酔科	午前 8:00 ～ 11:00	ペ		緩		ペ	

病院の最新情報はホームページでご覧いただけます。　小樽市立病院ホームページ　小樽市立病院　検索

病院広報誌「絆」【発行】小樽市立病院　【編集】広報委員会　【事務局】地域医療連携室　TEL 0134(25)1211 内線　1600,1601

リハビリテーション科

当院リハビリテーション科は、理学療法士 7 名、作業療法士 4 名、言語聴覚士 2 名の合計 13 名が、患者さんそれぞれの機能回復訓練を行っています。

これまで、旧市立小樽病院には理学療法士が、旧小樽市立脳・循環器・こころの医療センターには理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の３職種の職員がいました。

昨年 12 月に小樽市立病院として両院が統合し、旧市立小樽病院の診療科に入院されていた患者さんに対しても作業療法士や言語聴覚士が新たにサポートできるようになり、違った視点から患者さんの機能向上に係る訓練を行えるようになりました。

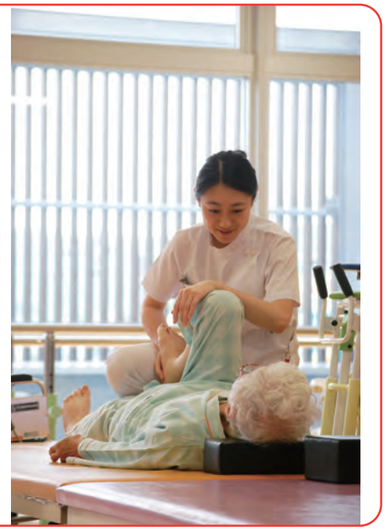
模擬キッチンでトレーニング

リハビリテーション室には、模擬キッチンを設置しています。

体のどこかに麻痺があり、リハビリを行っていた患者さんが、退院後スムーズに日常生活を送れるよう、キッチンでのトレーニングを行います。これにより、自宅に帰ってからどのように動けるかが判断でき、必要なトレーニングができるようになりました。

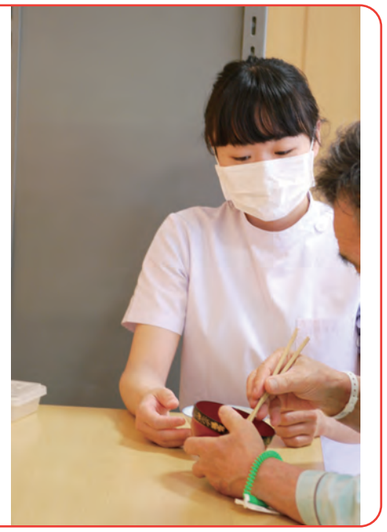
理学療法士のしごと

医師からの指示・指導の下、目標を設定し、起きる、座る、立ち上がる、歩くなど生活の基本となる動作を行えるよう、姿勢・動作・歩行訓練や手・脚・体などの筋肉を個別に働かせる運動を行います。また、治療により生じる痛みや体力低下、生活機能の低下を予防・改善することを目的として、運動療法と物理療法を組み合わせ、装具等も使用し、個人の持っている能力を最大限引き出すよう配慮しながら実施します。動けない患者さんにはベッドサイドで個別に実施します。



作業療法士のしごと

手足の運動麻痺、感覚麻痺、高次脳機能障害（記憶、注意、失行、失認など）により、食事、整容（整髪、手洗い、爪切り、化粧、髭剃りなど）、排せつ、服の着替え、入浴などが自力では難しくなってしまった方々に対して、機能回復の援助をします。また、作業活動を通して心身機能の早期回復を図り、その人に合った生活を取り戻すお手伝いをします。急性期という時期に、本人・ご家族が少しでも前向きな気持ちになれるよう関わりながら、今後の生活を一緒に考えていきます。



言語聴覚士のしごと

当院では、失語症・構音障害・摂食嚥下障害のある患者さんを対象に言語療法を実施しており、「話す・聞く・食べる」ことの支援を行っています。また、急性期から安全かつ確実に栄養が摂れるように、ＮＳＴ（栄養サポートチーム）への参加や看護師と協働した摂食嚥下訓練（摂食機能療法）を実施しています。言語療法を通して、「意図したことを伝えられる」「食べ物がおいしく食べられる」喜びを再び感じていただけるように、お手伝いをします。

PICK UP 診療科

放射線診断科

放射線診断科では、主に CT、MRI、RI 検査装置（ガンマカメラ）、PET−CT 装置（ がん細胞を発見するための全身撮影装置 ）などの画像検査の結果を診断する「画像読影」を行っています。

日本は、ＣＴやＭＲＩの普及率が世界で一番高い国とされています。体の不調があり、受診した診療科で　Ｘ線（レントゲン写真）だけではなく、種々の特殊画像検査を受けたことがある方は多いと思います。先端技術を駆使した画像検査は、現在の一般診療で診断および治療を進めていく上で、無くてはならないものとなっており、当院でも患者さんが受ける画像検査数はかなり増えています。画像検査の結果は、外来や病棟では担当診療科の主治医が判断し説明をしていますが、画像検査専任の読影医は、特定の部位や症状だけでなく、全身の画像診断を広く扱います。各領域の医師との連携により、予想外の臓器の病変や病態を見つけることもあり、チーム医療を支える働きをしています。

また、市立病院の画像検査機器は、地域の財産でもあり、これを周辺医療機関に通院中の患者さんの診療にも利用していただけるよう、地域連携による検査の窓口としても機能しています。

本年４月からは工藤医師が着任したことを受け、これまで後志管内でできなかったＩＶＲ（画像下治療）が行えるようになりました。ＩＶＲは画像誘導による低侵襲（ 体への負担が少ない）の手技で、血管カテーテル治療では、外傷時の止血やその他腫瘍の血管内治療などが行えます。

そのほか、PET−CT と中枢神経領域の画像を専門とする大学からの出張医が、週１～２回それぞれ担当しており、より専門的な診断を行っています。

他科とのチーム医療

多くの診療科で画像診断を行っており、担当医が患者さんに少しでも早く、そして正確な診断を伝えることができるように、舞台裏で支えてくれているのが放射線診断医です。

患者さんとお会いする機会は少ないですが、この病院において大事な、そしてとても大きな力になっています。

院長 / 消化器内科　近藤（こんどう）　吉宏（よしひろ）

●画像読影　放射線診断専門医　放射線診断科　医療部長　南部（なんぶ）　敏和（としかず）

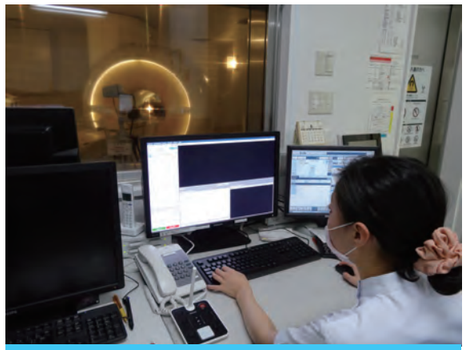
●ＩＶＲ（画像下治療）放射線専門医　放射線診断科　医師　工藤（くどう）　京平（きょうへい）（写真右）

放射線診断科と連携するコメディカル部門　放射線室

放射線診断科で画像読影（※4 ページの記事を参照願います。）を行うための画像を撮影しているのが、院内のコメディカル部門「放射線室」です。画像による正確な診断を行うには、より正確で詳細な画像が必要になります。

放射線室では、各放射線機器の操作を、それぞれの資格を持った放射線技師が担当しています。

CT



MRI

RI

血管造影

PET−CT

良い画像を提供するためには、技師にも読影能力が求められています。

患者さんに質の高い画像診断を提供できるように今後とも勉強していきたいと思います。

放射線室
室長　阿部（あべ）　俊男（としお）

information

NEW DOCTOR OTARU GENERAL HOSPITAL

◆ 平成 27 年 7 月着任の医師 ◆

眼科医師　大江（おおえ）　千秋（ちあき）

小樽の地域医療に貢献できるよう、日々精進して参ります。よろしくお願いいたします。

「糖尿病フットケア」開始

糖尿病専門外来では 8 月より「糖尿病フットケア」を開始しました。糖尿病で血糖値が高いと傷が治りにくく、足の潰瘍や壊疽（えそ）は重症化すると下肢切断に至ることがあります。予防には日頃の足のお手入れ（ 爪切りの方法やスキンケア、靴の選択など ）が重要となります。「糖尿病フットケア」は、完全予約制で糖尿病外来を受診している患者さんが対象となります。詳細はお問い合わせください。TEL0134（25）1211 内線 1232　渡辺

6/20 市民公開講座を開催

市民公開講座「市民のためのがん治療」を開催しました。北海道がんセンター西尾正道名誉院長、当院消化器内科後藤啓主任医療部長が講師を務め、がんに関する講演を行いました。

おたる潮まつり　ねりこみに小樽市立病院梯団 200 名参加

第 49 回おたる潮まつりねりこみに、小樽市立病院 200 名、小樽市立高等看護学院 100 名の梯団がそれぞれ参加しました。